

## キリンビバレッジ 2020年4月販売概況レポート

### 1. キリンビバレッジ社

カテゴリー	前年比
清涼飲料合計	77%

・CVS・自動販売機チャネルを中心とした外出自粛による需要減などの影響で、清涼飲料市場全体は単月前年比80%、累月前年比93%となった。

・当社は、単月前年比77%で着地。

・健康・スポーツ飲料は、健康意識の高まりを背景に、プラズマ乳酸菌入りの「iMUSE」ブランドが単月前年比約3倍と寄与するも、スポーツ飲料が伸び悩み、単月前年比71%で着地。

・外出自粛の影響で、オフィスなどでの需要が減少し、生茶は単月前年比75%、午後の紅茶は単月前年比74%と伸び悩んだ。

以上